

9. 四国（地域別調査機関：四国経済連合会）

（-：回答が存在しない、*：主だった回答等が存在しない）

分野	景気の先行き判断	業種・職種	景気の先行きに対する判断理由
家計動向 関連 (四国)		-	-
		百貨店	・デイリーの商売が少し上向いてきており、今後高額品が上向けば回復する可能性が高い。前年比で4～5月の客数はマイナスにはなっていない。
		コンビニ（店長）	・客数増だが単価が下がっていない。近年にない状態である。
		コンビニ（商品担当）	・統合効果はもちろん、今年は猛暑が予想されるため、飲料や夏物商材が動いてくれれば販売量が増えてくる。
		乗用車販売店（役員）	・引き続き自動ブレーキの普及が続いていく事が予想される。
		住関連専門店（経営者）	・最近、土地の値段が下落していて、宅地造成が近辺にかなりできている。金利も安くなっているためか、住宅の建設が目立つ。私どもの業種については、住宅が建てば、それに基づく耐久消費財が売れるため期待をしている。
		その他専門店〔酒〕（経営者）	・私どもの業界では、4～8月が一番よく売れるピークであるので、景気はいい。
		タクシー運転手	・7～8月は梅雨も終わって少し開放的になり、例年乗車率も乗車距離も伸びる。
		通信会社（営業部長）	・新商品発売と夏の需要期で販売拡大が見込める。
		通信会社（営業担当）	・新商品と新たな料金プランの投入で、反転攻勢に出る。
		観光遊園地（職員）	・国体の開催に伴い、観光客の増加が期待できる。
		ゴルフ場（従業員）	・5月が悪かっただけに、6月は前年並みか、やや前年比プラスで推移していく。
		商店街（代表者）	・これからも週末を中心に、かなりの観光客、外国人観光客を含め、大型客船も大分入ってくる。このままのにぎわいが続くように思う。また、大分地元の消費者マインドも上昇してきたように思う。
		商店街（事務局長）	・本年4月以降景気が上向いていると感じている。ただし、このまま上昇が続くかどうかは不透明。地方では相変わらず所得向上の実感はなく、将来に不安を感じる人の方が多い。生活費を切り詰める世帯は多く、消費者の財布のひもはまだまだ固いといえる。
		一般小売店〔文具店〕（経営者）	・来客数、販売量共に変化なく、しばらく改善の兆しはない。
		コンビニ（総務）	・景気については今後も変わりなく、天候や気温と自助努力によって実績が左右されると考えている。
		衣料品専門店（経営者）	・既存店の影響は、やはり大型のショッピングセンターができた関係で、非常に影響を受けると思うが、影響がなかったところの店を参考にすると、現状維持がいいところかなという感じ。
		衣料品専門店（経営者）	・どちらに転がるかは北朝鮮次第だ。
		衣料品専門店（経営者）	・今のままだと、地方はあまり変わらないのではないが、また高速道路を土日だけでも1,000円にする等、いろいろ施策をうたないと、地方の景気は良くならない。
		衣料品専門店（総務担当）	・特に顧客の様子から大きな変化を感じない。比較的年齢の高い顧客の動きが悪くなっており、その傾向が長く続いていることから、厳しいが転換するとはまだまだ思えない。
		乗用車販売店（従業員）	・3月増販期に新車販売登録後の下取り車が各社へ入庫し、商品化後の店頭展示車が多くなっているが、中古車小売販売の状況が思わしくない。
		乗用車販売店（従業員）	・良くなる要素もなく現状がしばらく続きそうだ。
		観光型旅館（経営者）	・国体を間近に控え、県内温泉地では正岡子規・夏目漱石生誕150年記念イベント開催などをアピールしているが、今後の景気動向は予想がつかない。
	都市型ホテル（経営者）	・予約状況が若干弱含みで、あまり多くは望めない。	
	通信会社（支店長）	・特段の変動要素は、見当たらない。	
	競輪競馬（マネージャー）	・債券、株価動向からみて企業業績が上向くことはあまり望めず、社員の所得増は期待できない。また、物価上昇傾向もあり、消費が増えることにはつながりにくい。このように経済活性化の条件は整っておらず、景気は変わらない。	
	設計事務所（所長）	・ホテルや旅館などの改築が続々と始まっており、このまま好景気が続く。	

	商店街（代表者）	・人手不足が顕著になってきており顧客に対するサービスの低下等、売上向上につなげ難い状況が続いてきている。大学生及び若年層の消費傾向が携帯電話等に偏りが感じられ、消費の拡大が限定的になってきている。
	一般小売店〔生花〕（経営者）	・法人向けの御祝い商品の予約は平年並みだが、繁華街の出入り客数の減少が気になる。
	スーパー（企画担当）	・5月末にも競合の出店が予定されており来店客数減が続くと予想するため。
	乗用車販売店（従業員）	・業界には、今後しばらく明るいニュースはない。現状の販売量では、景気が良いとはいえない。あとは、営業努力で景気の回復を図る必要がある。
	乗用車販売店（営業担当）	・新型車効果は長く続かない。
	その他小売〔ショッピングセンター〕（副支配人）	・客が競合店に流れ、しばらくは影響を受ける。
	通信会社（技術部）	・年度替わりの転居シーズンが終わり、新規契約が減る。
	美容室（経営者）	・店舗周辺が変わった影響で、良くない。
	× 一般小売店〔酒〕（販売担当）	・我が県では人口が減少傾向なのに、ショッピングセンターがどんどん増え消費者の取り合いになっている。その消費者を小売店が取り込むにはなかなか難しい。6月から生活用品の値上げが相次ぎ、消費者の財布のひもも固くなる。
	× コンビニ（店長）	・特需見込みも無く、現状の前年割れが続く。
	× タクシー運転手	・夏には遍路の仕事がかなり減る。
企業 動向 関連 (四国)	食料品製造業（商品統括）	・人手不足で手取り収入のアップ、作業の効率化が進んでいる。同時に、専業への特化による効率化も図られている。
	電気機械器具製造業（経営者）	・400億円もの大型案件がようやく決まり、すでに着工している。また、新型の発電装置の初受注もあり、売上は増加する。
	繊維工業（経営者）	・全国的に暑くなるとタオル製品はよく売れる。小売店の情報では、自家用・贈答品共に順調に売れている。
	パルプ・紙・紙加工品製造業（経営者）	・全体的に少しずつ上がっていくだろうが、メーカー間の競争もあるため、楽観できない。
	建設業（総務） 公認会計士	・当地は大企業の設備投資の影響が大きい。 ・経営者たちは、外国人観光客が増えていることを非常に喜んでいる。インバウンド効果は将来的にプラスだという意見が大半であるが、積極的な設備投資とまでは至っていない。県内温泉地区以外では全体的に、設備投資の気運は広がっていない。
	農林水産業（職員）	・農産物取引の見通しは天災等が無い限り、難しい。卸売市場では取扱高に対し利益率が低下しており、農協も引き続き厳しい状況にある。
	食料品製造業（経営者）	・海外仕入れ原料、製品の高騰、国内水産原料は高値で推移している。小売店は販売価格に転嫁できず、利益を圧迫していく。
	木材木製品製造業	・前年を大きく上回ることもなく、落ち込む要素も少ない。
	鉄鋼業（総務部長）	・引き続き、低めで推移する。
	一般機械製造業（経理）	・国内でのクレーンの稼働は活況だが、オペレーター不足によって販売は頭打ちになっている。
	電気機械器具製造業（経理）	・市場並びに需要の変化は認められず、受注量と受注見通しは数パーセントの変動位で、手堅く推移していく。
	輸送業（経営者）	・日本の景気は良くなるが、海外情勢が不安定にあることが気がかり。
	輸送業（支店長）	・OPECの減産延長と米国のシェールオイル増産が原油価格を決定する。軽油は前年より上昇しているため、その差額分がのしかかっている。我が社だけでは全く対応できない。
	輸送業（営業）	・大型連休以降、消費者の財布のひもは固く、取扱量は低調に推移している。今夏は極めて猛暑になるとの予報が出た。暑くなると季節商材の動きが活発化するなど消費者の購買意欲が向上し、景気が上向くことに期待する。
	通信業（総務担当）	・景気が良くなる要素も悪くなる要素も見当たらない。
	通信業（営業担当）	・テレビのスポットCMの受注見込みが芳しくない。企業のキャンペーン規模が小さいうえ、たま数が少ない。
	金融業（副支店長）	・設備投資は伸びていないが、運転資金の堅調は続く。
	広告代理店（経営者）	・大手得意先の県外新規オープンに伴う販促広告が予定されている。一方、地元資本の多くの得意先の受注は変わらない見込みである。全体としてはあまり変わらない。
	建設業（経営者）	・例年通りであるが、第2四半期は、手持ち量の減少により、売上が伸びないこと、加えて、今年度は自治体の事業量が減少することが見込まれることから、先行きへの不安感は大きい。

	x	-	-
雇用 関連		-	-
(四国)		人材派遣会社（営業担当）	・引き続き、募集が活発にある。
		求人情報誌製作会社（従業員）	・夏休み前には、学生向けのアルバイトが増加する。
		職業安定所（職員）	・4月の有効求人倍率は1.35倍で、前年7月以降は1.3倍超が続いている。大きな変動はない。
		職業安定所（職員）	・企業の採用意欲は高いが、採用条件など従業員の待遇改善は見られない。
		民間職業紹介機関（所長）	・様々な業種の企業を訪問しているが、どこも業績はあまり良くない。設備投資を控えるなど慎重になっている企業が多い。
		学校就職担当	・企業決算が出そろい、業績の良い企業の株価は上昇している一方、変化の見られない旧態依然とした企業も多い。
		求人情報誌（営業）	・人手不足による企業の伸び悩みは、当面続くと予想される。
	x	人材派遣会社（営業担当）	・求人数（派遣の依頼）減少により不安がある。大型店の求人募集がほぼ終わり、景気の悪化を懸念している。